

## 知的財産の利用方法と特許一覧（抜粋）

～ 都産技研所有の特許をご利用ください ～

以下に掲載した特許等は、都産技研の研究員が発明し、特許権等を取得したものから、一部抜粋したものです。これらを活用して、新製品の開発や研究開発期間の短縮に是非ご活用ください。

### 保有する登録済み知的財産権

#### (1) 国内特許登録

登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 3779290 号 (2003-322418)	漆および植物繊維を用いた成形用材料、前記成形用材料を用いて得られる漆/植物繊維成形体	2006. 3. 10 (2003. 9. 16)	木下稔夫 上野博志 瓦田研介 ほか 1 名	漆と植物繊維を混合して漆を植物繊維に含浸させた後、加熱して粉末化成用材料およびこの材料を金型で加熱圧縮成形した成形体
第 3993784 号 (2002-106827)	多次元座標測定機の性能評価方法、多次元座標測定機の校正用ゲージ及び校正用ゲージの治具	2007. 8. 3 (2002. 4. 9)	澤近洋史 樋田靖広 浜島義明 ほか 1 名	反転法を利用して被測定物を多次元で測定するため、三次元座標測定機において、スケール誤差、真直度、および直角度を容易に評価するための方法および校正用ゲージ
第 4086241 号 (2004-035337)	水素吸蔵合金粉末	2008. 2. 29 (2004. 2. 12)	内田 聡 ほか 3 名	鉄とチタンを主成分とする金属原料粉末をボールミリングすることにより得られる水素吸蔵合金粉末
第 4233222 号 (2001-008685)	着色ガラスの製造方法	2008. 12. 19 (2001. 1. 17)	鈴木 蕃 大久保一宏 小山秀美 田中 実 陸井史子	一般的なソーダ石灰ガラスの原料に、重量割合で 2～50% の三宅島火山灰を配合することにより、清澄剤を使わなくてもガラス中に気泡が残留せず、また、着色剤を使用することなく美しい青色に発色する高品質の着色ガラスが製造できる
第 4359537 号 (2004-177562)	立体製織体、金属繊維立体製織体及びそれらの製造方法	2009. 8. 14 (2004. 6. 15)	樋口明久 吉野 学	立体製織体、金属繊維立体製織体の製造方法製織繊維の一部を屈曲させ立体製織体を得るための構造および製法の改良
第 4392719 号 (2004-036734)	母材表面の下地処理方法及びこの方法により下地処理された表面を持つ母材及び製品	2009. 10. 23 (2004. 2. 13)	片岡征二 基 昭夫 玉置賢次 ほか 3 名	プレス用金型や機械部品の摩擦面などにおける摩擦特性を改善し、DLC 膜を強固に密着させる加工方法
第 4394050 号 (2005-254626)	低摩擦性、耐摩耗性を向上させた金属板の製造方法	2009. 10. 23 (2005. 9. 2)	藤木 栄 ほか 1 名	金属板およびその製造方法に関して金属母材表面の低摩擦性、耐摩耗性を一層向上させた金属板
第 4573174 号 (2005-226475)	放射線廃棄物の処理方法及びその焼結体	2010. 8. 27 (2005. 8. 4)	小山秀美 小林政行 ほか 1 名	低濃度放射線物質を含有する廃棄物の処分を行うにあたり、発生した排気物の減容化だけでなく安全性、安定性や取り扱いやすさを画期的に向上させる技術
第 4599529 号 (2005-234849)	放射線照射判別方法および放射線照射判別システム	2010. 10. 8 (2005. 8. 12)	後藤典子 山崎正夫 ほか 3 名	食品や生薬に対する放射線照射の有無の判別を行うシステムと方法
第 4740439 号 (2000-008551)	塗装用ブラシ	2011. 5. 13 (2000. 1. 18)	木下稔夫 ほか 2 名	ブラシ本来の機能を失うことなく毛束部の含浸保水能力を著しく向上させ、従来不可能であった低粘度塗料の塗布を可能にしたブラシ
第 4764973 号 (2005-356870)	CRC 値の算出装置	2011. 6. 24 (2005. 12. 9)	坂巻佳壽美 乾 剛 高山匡正 ほか 4 名	誤り検出方式の一つである簡易なハードウェアにおいて実現できるシリアル伝送路における誤り検査等に広く用いられる回路規模の増大を極力抑え回路の高速化を実現
第 4791746 号 (2005-094574)	無鉛硼珪酸塩ガラスフリット及びそのガラスペースト	2011. 7. 29 (2005. 3. 29)	田中 実 上部隆男 ほか 2 名	鉛加工物を用いずに、硼珪酸塩系ガラス原料を利用して 580℃ 以下の温度でガラス基板等への焼付けができる実用的な低融点無鉛ガラスフリット

登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 4873617 号 (2006-093164)	低摩擦特性と耐剥離性を有する硬質膜の被覆部材	2011.12. 2 (2006. 3. 30)	基 昭夫 後藤賢一 ほか 3 名	研磨した第一硬質膜の表面に DLC 膜をコーティングして第二硬質膜とし、表面を鏡面に研磨する硬質膜被覆工具および摺動材の製造方法
第 5019445 号 (2007-230736)	低摩擦摺動部材および低摩擦転動部材	2012. 6. 22 (2007. 9. 5)	基 昭夫 ほか 4 名	大気中、真空中、水中および潤滑剤中で低摩擦係数を有し、耐久性、耐荷重性に優れた摺動部材および転動部材
第 5022207 号 (2007-326851)	多層編地および多層編地の編成方法	2012. 6. 22 (2007.12.19)	飯田健一	5 層編地や 7 層編地など、3 層より多くの層を有する多層編地
第 5025209 号 (2006-262181)	絶縁層を形成するための無鉛珪酸塩ガラスフリット及びそのガラスペースト	2012. 6. 29 (2006. 9. 27)	田中 実 上部隆男 ほか 3 名	絶縁層を形成するガラス組成物中に PbO を含まない絶縁層形成用のガラスフリット
第 5055617 号 (2007-139787)	分注装置	2012. 8. 10 (2007. 5. 25)	楊 振 ほか 3 名	従来の分注装置の高さを低くした、小型の分注装置
第 5083768 号 (2008-008191)	バイオセンサシステム	2012. 9. 14 (2008. 1. 17)	沢井正之 ほか 2 名	溶存酸素の影響を受けずに、NAD+または NADP+を補酵素とする脱水素酵素の基質を正確に定量することができ、安価に製造することができ、かつ携帯性に優れた、バイオセンサシステム
第 5105957 号 (2007-146932)	自動車燃料中の植物由来エタノール混合量の測定法	2012.10.12 (2007. 6. 1)	斎藤正明	植物由来のエタノールを含む炭化水素系自動車燃料中のバイオエタノールの正確で簡便な測定法
第 5107571 号 (2006-354819)	LED 制御方法	2012.10.12 (2006.12.28)	宮島良一 小林丈士 五十嵐美穂子	多数の多色 LED を均一に同時点灯可能な LED 制御回路
第 5116245 号 (2006-083377)	自動分析装置に用いる検量線作成用化合物	2012.10.26 (2006. 3. 24)	上野博志 山本 真 石田直洋 金子真理奈 ほか 1 名	硫黄および主要なハロゲン (F、Cl、Br、I) について同時に検量線を作成することのできる新規な検量線作成用化合物
第 5135022 号 (2008-081958)	揮発性有機物分解菌用担持体及び汚染土壌の浄化方法	2012.11.16 (2008. 3. 26)	紋川 亮	特定の高分子吸収材の持つ高い揮発性有機物吸収能力を活用し、原位置処理で、揮発性有機物を効率的に分解することを可能とする揮発性有機物分解菌用担持体、および、該揮発性有機物分解菌用担持体を利用した汚染土壌の浄化方法
第 5135341 号 (2009-520544)	燃料用電池用セパレータプレートの製造方法及びそれを利用した燃料電池	2012.11.16 (2007. 6. 27)	伊東洋一 上野博志 ほか 1 名	燃料電池用セパレータプレートの製造方法およびそれを利用した燃料電池。さらに詳しくは、低温駆動電源を必要とする自動車用、家庭用、携帯電子機器等の固体高分子型燃料電池用セパレータプレートの製造方法、前記製造方法によって得られるセパレータプレート、および前記セパレータプレートを用いた燃料電池
第 5137768 号 (2008-253593)	断面形態制御繊維およびその製造方法	2012.11.22 (2008. 9. 30)	山本清志	減量加工用繊維、異形断面繊維、極細繊維等の断面形態を制御されたポリエチレンテレフタレート繊維およびその製造方法
第 5140519 号 (2008-212839)	はんだの組成分析方法	2012.11.22 (2008. 8. 21)	林 英男 上本道久	鉛フリーはんだに含まれる全合金構成元素と不純物元素とを同時に分析する方法
第 5147633 号 (2008-263687)	フッ素アパタイトの製造方法	2012.12. 7 (2008.10.10)	渡辺洋人 仙名 保	高い活性の可視光応答型光触媒が得られるように、ヒドロキシアパタイト粉体からフッ素アパタイトを製造する
第 5175584 号 (2008-064141)	局所表面プラズモン共鳴イメージング装置	2013. 1. 11 (2008. 3. 13)	紋川 亮	金ナノパターン基板上で発生する局所表面プラズモン共鳴 (LSPR) を利用して、DNA およびタンパク質などの多検体試料を基板上に配置し、蛍光などのタンパク質標識を行うことなく検出する LSPR イメージング装置
第 5177472 号 (2006-274408)	カット面を着色したダイヤモンド粒子の製造方法、およびカット面に文様を描画したダイヤモンド粒子の製造方法	2013. 1. 18 (2006.10. 5)	谷口昌平 ほか 1 名	低価格の天然ダイヤモンドを着色する方法であり、短時間に処理でき、照射後の熱処理を必要としないカラーダイヤモンド製造方法

登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 5183301 号 (2008-139659)	成形型およびその製造方法	2013. 1. 25 (2008. 5. 28)	寺西義一 ほか 3 名	ガラス状炭素部材を用いた、離型性が高く、しかも凹凸部のアスペクト比が大きい場合に適した成形型およびその製造方法
第 5183328 号 (2008-174673)	編成体及びその製造方法	2013. 1. 25 (2008. 7. 3)	樋口明久	無機繊維と収縮繊維との交差糸から編成されたものを用い、収縮繊維を収縮させたことにより無機繊維が不規則に変形した状態で編成されていることを特徴とする編成体
第 5203603 号 (2006-355457)	親水性熱可塑性共重合体	2013. 2. 22 (2006. 12. 28)	清水研一 篠田 勉 上野博志	芳香族ビニルジエン共重合体の二重結合部分のみにカルボキシル基を付加して、親水性の高分子材料を得る方法
第 5207669 号 (2007-165339)	再生繊維製造方法	2013. 3. 1 (2007. 6. 22)	樋口明久 ほか 2 名	塩ビ系壁紙を粉砕処理した後に得られる塩ビ樹脂粉体とパルプ繊維の混合物を液体中で攪拌や分離、濾過を行い良質なパルプ繊維を回収する装置およびその製造方法
第 5214290 号 (2008-071504)	食品用 X 線異物検査装置およびその方法	2013. 3. 8 (2008. 3. 19)	大平倫宏 周 洪鈞 ほか 2 名	ベルトコンベア上を流れる食品パックに X 線を透過し、異物の判定を行う装置で、従来では検出困難であった微小な樹脂やガラスなどの異物を検出する装置および方法
第 5231294 号 (2009-055710)	揮発性有機化合物吸着材とその製造方法	2013. 3. 29 (2009. 3. 9)	瓦田研介 井上 潤	廃木材を原料とするバイオエタノール製造で排出されるリグニン残渣を VOC 吸着材に転換する技術
第 5242289 号 (2008-207817)	揮発性有機物吸収材及びその製造方法	2013. 4. 12 (2007. 8. 12)	紋川 亮 田村和男	取り扱いが簡便で、VOC の吸収能が高く、さらに活性炭やメソポーラスシリカ等といった従来の VOC 吸着材よりも VOC の吸収能が極めて高い吸収材であるため、吸収材の交換や再生を頻繁に行う必要のない揮発性有機物吸収材およびその製造方法
第 5243222 号 (2008-322621)	粉体分離装置、粉体分離システム、及び粉体分離方法	2013. 4. 12 (2008. 12. 18)	樋口明久 ほか 8 名	異種の粉体の混合物を好適に分離可能な粉体分離装置、粉体分離方法、および、これを用いた粉体分離システム
第 5261690 号 (2008-131617)	高強度ダイヤモンド膜工具	2013. 5. 10 (2008. 5. 20)	横澤 毅 玉置賢次 寺西義一 片岡征二 ほか 2 名	気相法でダイヤモンド膜を合成する際に、合成雰囲気中にボロンを含むガスを積極的に導入することでポロンドープダイヤモンド膜を有する高強度ダイヤモンド膜工具
第 5268050 号 (2008-010369)	カーボンナノチューブ含有樹脂組成物、硬化物、成形体及びカーボンナノチューブ含有樹脂組成物の製造方法	2013. 5. 17 (2008. 1. 21)	柳 捷凡 ほか 2 名	機械強度（曲げ強度、曲げ弾性率）や導電性（特に均一性）に優れたカーボンナノチューブ含有樹脂組成物、硬化物、成形体およびカーボンナノチューブ含有樹脂組成物の製造方法
第 5281926 号 (2009-046676)	揮発性有機化合物吸着剤とその製造方法、並びに樹皮又はその成型体の利用方法	2013. 5. 31 (2008. 2. 27)	瓦田研介 井上 潤	樹皮またはその成型体を有効利用できる、揮発性有機化合物吸着材とその製造方法、ならびに樹皮またはその成型体の利用方法
第 5301140 号 (2007-286805)	ガラス状炭素材からなる微細成形型材料とその製造方法ならびにそれを用いた微細成形型	2013. 6. 28 (2007. 11. 2)	寺西義一 ほか 1 名	凹凸部の寸法を数 nm～数百 μm 程度とする微細な成形が行われた微細成形型の材料とその製造方法ならびにそれを用いた微細成形型
第 5302860 号 (2009-266467)	家畜骨残渣の処理方法	2013. 6. 28 (2009. 11. 24)	柳 捷凡	食肉と骨とを含む家畜骨材料からエキスを抽出した後の家畜骨残渣の処理方法
第 5308608 号 (2001-024519)	締結体締め付け力安定化剤、これを用いた締結力安定化法、安定化剤を付着した締結体構成部品	2013. 7. 5 (2000. 11. 27)	大久保一宏 石田直洋 ほか 2 名	締結体の締め付け力を安定化することができる安定化剤、およびこれを用いた締結体の締め付け力安定化方法、さらに、同安定化剤をあらかじめ付着させてなる締結体を構成する部品
第 5309354 号 (2006-052500)	高速パターンマッチング装置の探索方法	2013. 7. 12 (2006. 2. 28)	坂巻佳壽美 乾 剛 高山匡正 ほか 4 名	バイナリデータのパターンマッチングを高速に行う高速パターンマッチング装置の探索方法

登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 5350866 号 (2009-096262)	皮革または革製品	2013. 8. 30 (2009. 4. 10)	飯田孝彦 瓦田研介 小沼ルミ 宮崎 巖 中村 宏	皮革および革製品の表面に付着した主に環境由来のかび胞子の発芽を抑制し、かびの発生を防止もしくは低減化できる皮革または革製品
第 5367341 号 (2008-283986)	アルミニウム合金鋳物およびアルミニウム合金鋳物の製造方法	2013. 9. 20 (2008. 11. 5)	渡部友太郎	Al-Si (Al-Si-Mg)系合金と Al-Mg 系合金を複合化したアルミニウム合金鋳物およびこの製造方法
第 5378024 号 (2009-075049)	揮発性有機物吸収材	2013. 10. 4 (2009. 3. 25)	紋川 亮 藤井恭子	揮発性有機物の吸収能（吸収量および吸収速度）が高く、また、熱処理により脱着が簡単にできるため吸収した揮発性有機物の処理が容易な揮発性有機物吸収材
第 5388304 号 (2010-074034)	掲示板のための照明装置	2013. 10. 18 (2010. 3. 29)	中村広隆 榎本博司 三上和正 長谷川 孝 西澤裕輔 ほか 3 名	掲示板のための照明装置、より詳細には掲示板に掲げられた情報（掲示情報）についての視認性の改善に寄与する照明装置
第 5394132 号 (2009-134259)	揮発性有機化合物の浄化装置及びその浄化方法	2013. 10. 25 (2009. 6. 3)	紋川 亮 ほか 1 名	小型で設置が容易な、揮発性有機化合物に汚染された大気、土壌からその汚染化合物を吸着剤で除去して光触媒で分解する揮発性有機化合物の浄化装置、およびその浄化方法
第 5399034 号 (2008-246074)	微細成型型および微細成型型用基材並びに微細成型型の製造方法	2013. 11. 1 (2008. 9. 25)	寺西義一 三尾 淳 石束昌典	コート材や潤滑材を塗布することなく離型性を高めた微細成型型および微細成型型用基材ならびに微細成型型の製造方法
第 5404465 号 (2010-031649)	ポリアリニン半導体材料	2013. 11. 8 (2010. 2. 16)	中川清子 谷口昌平 山崎正夫	化学的操作では必要であった廃液の処理などが不要なポリアリニン半導体材料
第 5413939 号 (2007-198213)	タンパク質自動合成精製方法及び装置	2013. 11. 22 (2007. 7. 30)	楊 振 佐々木智典	ディスク内に微細流路および反応室等を形成して内部でタンパク質を自動合成し、精製したタンパク質を供給可能とするディスクを用いたタンパク質自動合成精製装置
第 5414719 号 (2011-052181)	揮発性有機化合物分解用無機酸化物成形触媒とその製造方法	2013. 11. 22 (2011. 3. 9)	染川正一 ほか 1 名	強度が強く保たれるとともに高い触媒活性が保持され、安価で簡便な押し出し成形法、低温での焼成が可能な無機酸化物成形触媒等
第 5422320 号 (2009-218022)	揮発性有機化合物分解用触媒と揮発性有機化合物の分解方法	2013. 11. 29 (2009. 9. 18)	染川正一 石川麻子 ほか 1 名	VOC 分解用触媒として用いられている貴金属担持触媒よりも材料コストを抑え、より低い温度で VOC を分解することができる触媒等
第 5425689 号 (2010-081190)	ネズミ誘引方法および装置、並びにネズミ捕獲装置	2013. 12. 6 (2010. 3. 31)	神田浩一 坂巻佳壽美 大原 衛 金田泰昌 加藤光吉 ほか 4 名	複数の音節からなるユニットが複数回繰り返される周波数特性を有する超音波を用いることによって、優れた誘因効果を得ることができ、ネズミを効率よく捕獲することができるネズミ誘引方法等
第 5435911 号 (2008-218293)	除放性製剤とその製造方法	2013. 12. 20 (2008. 8. 27)	飯田孝彦 瓦田研介 小沼ルミ 宮崎 巖	短時間で気化しやすい常温揮発性薬剤成分を緩やかに放出することができ、廃棄物量が少なく、薬剤成分の効果の消失を容易に判別することができ、人体への安全性も高い徐放性製剤とその製造方法
第 5438287 号 (2008-143107)	難溶性アミノ酸類含有混合組成物及びその製造方法、並びに皮膚外用剤	2013. 12. 20 (2008. 5. 30)	柳 捷凡 ほか 3 名	難溶性アミノ酸類微細粒子およびその製造方法に関わり、さらに皮膚外用剤
第 5439155 号 (2009-286011)	歯間清掃具及びその製造方法	2013. 12. 20 (2009. 12. 17)	許 琛 樋口明久	歯の表面に付着している歯垢等の汚れを除去するための歯間清掃具およびその製造方法
第 5441485 号 (2009-106510)	揮発性有機物処理装置及び揮発性有機物処理方法	2013. 12. 27 (2009. 4. 24)	紋川 亮	VOC の触媒分解処理を静的環境で行うことができ、触媒活性の低下が抑制される揮発性有機物処理装置および VOC 処理方法
第 5448549 号 (2009-106520)	光イオン化検出器及び光イオン化検出方法	2014. 1. 10 (2009. 4. 24)	平野康之 加澤エリト 吉田裕道 原本欽郎	金属電極に交流電圧または交流電流を印加することで、汚染物質の存在下でも VOC 濃度の測定が可能な光イオン化検出器等

登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 5460113 号 (2009-105359)	局在表面プラズモン共鳴測定 基板及び局在表面プラズモン 共鳴センサ	2014. 1. 24 (2009. 4. 23)	紋川 亮 加澤エリト	VOC 等の検出対象物を捕捉するために多 孔質吸着材を備えているため、表面への ガス分子吸着による物性変化が大きく、 極めて高感度なガス検出が可能な、局在 表面プラズモン共鳴現象を利用した化学 センサ
第 5479826 号 (2009-204833)	ガス浄化装置、プラズマ生成用 電極、及びガス浄化方法	2014. 2. 21 (2009. 9. 24)	三尾 淳 ほか 2 名	低コストかつ短時間でガスの分解および 処理を実現可能とする新規な構成のガス 浄化装置およびガス浄化方法、ならびに これに使用するプラズマ電極
第 5486790 号 (2008-263686)	多孔質アパタイトおよびその 製造方法	2014. 2. 28 (2008. 10. 10)	渡辺洋人 仙名 保	天然骨等の廃棄物を原料とした、大きな 比表面積のアパタイト微粒子を有する多 孔質アパタイトであり、吸着剤として用 いることが可能
第 5511523 号 (2010-129014)	二脚型移動装置	2014. 4. 4 (2010. 6. 4)	坂下和広	人間が暮らす住環境に存在する障害物を スムーズに乗り越え越すことのできる二脚型 移動装置
第 5548144 号 (2011-016517)	表示装置	2014. 5. 23 (2011. 1. 28)	豊島克久	液晶ディスプレイに比べ目の疲労が少な く、製造コストを抑えることができると いう優れた効果を有する表示装置
第 5560065 号 (2010-047994)	防護服	2014. 6. 13 (2010. 3. 4)	加藤貴司	フード部を有する上衣とズボンとが一体 に形成されたツナギ型の防護服であり、 脇下近辺に開閉部があるため、脱衣しや すく、製造が容易で十分な防護性を確保 できる
第 5560066 号 (2010-047997)	防護服	2014. 6. 13 (2010. 3. 4)	加藤貴司	フード部を有する上衣とズボンとが一体 に形成されたツナギ型の防護服であり、 前面に開閉部があるため脱衣しやすく、 迅速に脱衣が可能
第 5564680 号 (2009-170391)	ガラス発泡体、ガラス発泡体 を含むリン酸吸着剤、ガラス 発泡体を含む植物育成用培地 及びガラス発泡体の製造方法	2014. 6. 27 (2009. 7. 21)	中澤亮二 小山秀美	排水中のリン酸を回収するのに適した高 いリン酸吸着能を有し、かつ排水処理に 使用後のガラス発泡体の植物栽培への利 用を容易にするため、植物に利用可能な 水を保持できるガラス発泡体
第 5572459 号 (2010-152637)	4 種のハロゲン及び硫黄分析 用の標準物質及びその製造方 法	2014. 7. 4 (2010. 7. 5)	上野博志 菊池有加 峯 英一 ほか 1 名	試料中の微量な 4 種類のハロゲン（ふっ 素、塩素、臭素、よう素）および硫黄の 有機元素を、迅速に高精度で自動定量分 析する際の検量線を作成する、4 種のハ ロゲンおよび硫黄分析用の標準物質およ びその製造方法
第 5579644 号 (2011-059966)	赤色ガラス	2014. 7. 18 (2011. 3. 18)	大久保一宏 増田優子 上部隆男 ほか 2 名	有害元素であるカドミウムを着色剤とし て使用せずに、カドミウム含有の赤色ガ ラスと同じ赤い色を示すソーダ石灰の赤 色ガラス
第 5604094 号 (2009-286822)	防かび剤組成物、およびそれ を使用した木材および木製品	2014. 8. 29 (2009. 12. 17)	小沼ルミ 宮崎 巖 飯田孝彦 濱野智子 瓦田研介 ほか 1 名	木材および木製品にも適した防かび剤組 成物、およびそれを使用した防かび加工 方法、木材および木製品等
第 5632597 号 (2009-200679)	弦楽器、弦楽器の製造方法及 び弦楽器製造装置	2014. 10. 17 (2008. 9. 2)	横山幸雄	積層造形法を活用した弦楽器、弦楽器の 製造方法および弦楽器製造装置
第 5647669 号 (2012-503249)	多孔質シリカの製造方法	2014. 11. 14 (2011. 3. 3)	渡辺洋人 ほか 2 名	種々の形状に成型容易であり、透明性に 優れ、ナノ粒子化が可能であり、かつ炭 素数が 7 以下のカチオン性界面活性剤を 使用しても高効率で得ることができると 多孔質シリカの製造方法
第 5647836 号 (2010-198628)	導電紙及びその製造方法	2014. 11. 14 (2010. 9. 6)	上野武司 竹村昌太 島田勝広	無電解金属めっきにより金属で被覆され た木材パルプを含む導電紙およびその製 造方法
第 5650916 号 (2010-047999)	防護服	2014. 11. 21 (2010. 3. 4)	加藤貴司	フード部を有する上衣とズボンとが一体 に形成されたツナギ型の防護服であり、 一端の袖部から頭部近辺を跨ぎ、他端の 袖部にかけて開閉部があるため、防護服 の脱衣が容易で、短時間で迅速に脱衣で きる

登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 5660831 号 (2010-219707)	アルミニウム合金の材質判定方法	2014. 12. 12 (2010. 9. 29)	竹澤 勉 上本道久 伊藤 清	アルミニウム合金のリサイクルにおいてアルミニウム合金のグループ分けを行う場合に適用して好適なアルミニウム合金の材質判定方法
第 5660918 号 (2011-026993)	情報処理装置、コンピュータプログラム、および情報処理方法	2014. 12. 12 (2011. 2. 10)	大平倫宏	三次元図形を構成する複数の頂点に対応する複数の頂点データを有する三次元図形データに対する電子透かしなどの付加情報の埋め込みにおいて、データの改ざんが検出されやすくなるようにする情報処理装置、コンピュータプログラム、および情報処理方法
第 5667431 号 (2010-287832)	三次元座標測定機簡易検査用ゲージ	2014. 12. 19 (2010. 12. 24)	中西正一 西村信司 中村弘史	三次元座標測定機の寸法検査を短時間に簡便に行うことができ、マルチスタイルの検査も実施可能な三次元座標測定機簡易検査用ゲージ
第 5690244 号 (2011-179367)	はんだの組成分析方法	2015. 2. 6 (2011. 8. 19)	林 英男	鉛フリーはんだに含まれる各種元素を分析する方法
第 5697309 号 (2009-053490)	局在プラズモン共鳴センサの製造方法	2015. 2. 20 (2009. 3. 6)	加澤エリト 紋川 亮	局在表面プラズモン共鳴現象を応用した化学センサの性能向上に関し、センサ性能低下の要因となっていた導電・密着層を熱処理により誘電体化することが特徴
第 5697852 号 (2009-073154)	揮発性有機物回収システム	2015. 2. 20 (2009. 3. 25)	紋川 亮	VOC を効率的に液化して回収することができる揮発性有機物回収システム
第 5698034 号 (2011-045449)	加熱補助器具及び加熱装置並びに化学的酸素消費量の測定方法及び加熱方法	2015. 2. 20 (2011. 3. 2)	荒川 豊	マイクロ波によって複数の試料を簡易かつ迅速に加熱することができるとともに、試料間の加熱むらを小さくすることができる加熱補助器具、加熱装置および加熱方法、ならびに、複数の試料水について簡易かつ迅速に加熱することができるとともに、試料間の測定精度のばらつきを小さくすることができる化学的酸素消費量の測定方法
第 5706069 号 (2009-024032)	ダイヤモンド研磨装置及びダイヤモンド研磨方法	2015. 3. 6 (2009. 2. 4)	横澤 毅 片岡征二 ほか 1 名	被研磨物にコーティングされたダイヤモンドを研磨する装置および方法
第 5711927 号 (2010-222197)	固体酸化物型燃料電池	2015. 3. 13 (2010. 9. 3)	樋口明久 ほか 7 名	MEA セルとセパレータの間に集電材が設けられる平板型の固体酸化物型燃料電池、および MEA セルの空気極と燃料極の内周面または外周面に集電材が設けられる円筒型の固体酸化物型燃料電池
第 5717491 号 (2011-065307)	揮発性有機化合物用の担体触媒及びその製造方法	2015. 3. 27 (2011. 3. 24)	染川正一 小島正行 藤井恭子 萩原利哉 堂免一成	VOC 用の触媒層を担体に担持するにあたって、触媒担持量を増やしても比表面積を大きくでき、かつ触媒層が担体から剥離しにくいので、触媒性能のアップを図ることができるとともに触媒燃焼法の装置設計がしやすくなる
第 5722736 号 (2011-202620)	流路形成用ガラス組成物、その組成物で形成される微細流路を備える石英ガラスマイクロリアクター及びその流路形成方法	2015. 4. 3 (2011. 9. 16)	田中 実 伊東洋一 上部隆男 ほか 3 名	一対の石英ガラス基板の両板の対向面に、スクリーン印刷法でガラスペーストを印刷して焼成により該両板間に微細流路を形成する流路形成用ガラス組成物、その組成物で形成される微細流路を備える石英ガラスマイクロリアクター、およびその石英ガラスマイクロリアクターの流路形成方法
第 5734589 号 (2010-162015)	水道用ゴムパッキン	2015. 4. 24 (2010. 7. 16)	清水研一 飛澤泰樹 ほか 2 名	バルブ、フランジ、その他各種の継手に使用する水密性に優れた水道用ゴムパッキン
第 5739125 号 (2010-201507)	人工骨部材	2015. 5. 1 (2010. 9. 9)	寺西義一 ほか 1 名	自家骨との接合強度を高くして自家骨との強固な接合を発現維持させて、しかも汎用性の高い人工骨部材
第 5753568 号 (2013-240142)	局在プラズモン共鳴センサ及びその製造方法	2015. 5. 29 (2013. 11. 20)	加澤エリト 紋川 亮	金属微細構造を持つ局在プラズモン共鳴センサの製造方法であって、誘電体基板と金属微細構造の間に設けた導電層または密着層を誘電体化する、局在プラズモン共鳴センサ製造方法

登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 5762151 号 (2011-126795)	数値データの圧縮システム及び方法	2015. 6. 19 (2011. 6. 6)	大原 衛 山口隆志	主にコンピューターによる科学技術計算や表計算のソフトウェアで一般的に採用されている浮動小数点形式の数値データの処理に関し、連続して入力される数値入力データを効率的に圧縮および伸長するためのシステム、方法およびその装置
第 5767076 号 (2011-227936)	熱型加速度センサー	2015. 6. 26 (2011. 10. 17)	豊島克久	加速度センサーに関し、三軸方向の加速度を同時に測定可能な熱型加速度センサー
第 5775326 号 (2011-041203)	LED 点灯回路	2015. 7. 10 (2011. 2. 28)	小林丈士 染谷克明 寺井幸雄	照明器具、照明装置関連技術分野における省エネルギー型で、比較的大きな動作電流を持つ LED (発光ダイオード) の点灯回路
第 5779038 号 (2011-175078)	揮発性有機物検出器及び揮発性有機物検出方法	2015. 7. 17 (2011. 8. 10)	平野康之 原本欽朗 吉田裕道	被測定対象に含まれる VOC を検出する VOC 検出器および VOC 検出方法、特に、VOC をイオン化させ、拡散定数の大きさを判別することで、被測定対象に含まれる VOC の種別を特定することが可能な VOC 検出器および VOC 検出方法
第 5780640 号 (2011-146285)	燃料電池、その駆動システム及び燃料電池組み立てキット	2015. 7. 24 (2011. 6. 30)	峯 英一 菊池有加 小野澤明良 上野博志 ほか 1 名	必要な部品数を少なくして組み立ておよび分解を容易にするとともに、良好な出力電圧を有する燃料電池、その駆動システムおよび燃料電池組み立てキット
第 5803003 号 (2011-150689)	熱フィラメント CVD 装置及び成膜方法	2015. 9. 11 (2011. 7. 7)	長坂浩志	基材の表面にダイヤモンド薄膜などの薄膜を形成するための熱フィラメント CVD 装置およびその装置を用いて薄膜を形成するための成膜方法
第 5812828 号 (2011-262112)	管内壁の研掃方法、管内壁の研掃方法に用いる偏向部材および管内壁研掃システム	2015. 10. 2 (2011. 11. 30)	小野澤明良 木下稔夫 ほか 1 名	錆面 (付着物が付着した管内壁) への研削材の衝突エネルギーを高め、錆除去のプラスト力とその効率をさらに向上させるとともに、円錐形部材の円錐面の摩耗を少なくすることができる。したがって、偏向部材を長時間使用可能であること、研掃効率がよいため同じ範囲をより短い時間で研掃できることから、大変経済性の高い偏向手段
第 5818619 号 (2011-220890)	スラリー状触媒液の付着装置	2015. 10. 9 (2011. 10. 5)	小島正行 藤井恭子 染川正一 萩原利哉	有害ガスを浄化するためのハニカム構造の触媒担持担体の製造において、担体にスラリー状触媒液を遠心力を利用して均一に付着させる技術
第 5827735 号 (2014-198975)	多孔質シリカの製造方法	2015. 10. 23 (2014. 9. 29)	渡辺洋人 ほか 2 名	種々の形状に成型容易であり、透明性に優れ、ナノ粒子化が可能である多孔質シリカを、炭素数が 7 以下のカチオン性界面活性剤を使用しても高効率で得ることができる多孔質シリカの製造方法
第 5840054 号 (2012-74775)	複合材料、培養容器及び細胞培養器用仕切り部材	2015. 11. 20 (2012. 3. 28)	大藪淑美 柚木俊二	細胞を通過させずに培養液成分などの物質を通過可能であるとともに、細胞の観察に適した透明性をも有するコラーゲンゲル膜およびこれを用いた培養容器
第 5861177 号 (2011-228859)	有機溶剤の脱着方法および有機溶剤の脱着装置	2016. 1. 8 (2011. 10. 18)	杉森博和 ほか 3 名	活性炭やゼオライト等の吸着剤に吸着された有機溶剤を脱着して回収するための有機溶剤の脱着方法および有機溶剤の脱着装置
第 5861231 号 (2011-138440)	絹繊維品のプリーツ加工方法及び絹繊維品のプリーツ加工品	2016. 1. 8 (2011. 6. 22)	武田浩司 木村千明 小林研吾	絹繊維品のプリーツ加工に非常に有効であり、絹繊維品本来の特性を損なうことなく、プリーツの保持性にも優れるという効果を有する、プリーツ加工方法
第 5875761 号 (2010-280036)	コラーゲン線維ゲルおよびその用途	2016. 1. 29 (2010. 12. 16)	柚木俊二 ほか 2 名	コラーゲン線維を架橋してなり、接着・増殖した細胞の牽引力によって収縮しない硬さを持つコラーゲン線維ゲル、およびそのコラーゲン線維ゲルを用いた動物移植用培養基材
第 5876311 号 (2012-15800)	吸音率測定装置、吸音率測定方法および吸音率測定プログラム	2016. 1. 29 (2012. 1. 27)	西沢啓子 神田浩一 渡辺茂幸	試料の吸音率を測定する吸音率測定装置、吸音率測定方法および吸音率測定プログラム

登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 5878294 号 (2011-2763)	チタン部材の曲げ加工方法および曲げ加工具	2016. 2. 5 (2011. 1. 11)	小金井誠司 ほか 4 名	チタン部材の曲げ加工方法および曲げ加工具において、チタン部材について、潤滑油を用いることなくドライ環境下での曲げ加工が行えるとともに、ふっ素樹脂膜を潤滑皮膜としていても、曲げ加工が繰り返し行えるように、曲げ加工具の耐久性を高めることができる、加工方法と加工具
第 5883287 号 (2011-276326)	防護帽、防護帽の使用法、防護服及び防護装置	2016. 2. 12 (2011. 12. 16)	服部 遊 神田浩一 西沢啓子 渡辺茂幸 ほか 2 名	気体の供給によるフード部内の騒音を低減できるので、防護帽の装着者と他人との間で会話を適切に行うことができ、意思疎通を適切に図ることができる防護帽
第 5892485 号 (2011-282885)	降水降下物などの自動蒸発濃縮器	2016. 3. 4 (2011. 12. 26)	斎藤正明	簡素な構造によって、安全で大量の降水降下物の蒸発濃縮が行える降水降下物放射能測定などの試料水の自動蒸発濃縮器
第 5901156 号 (2011-144300)	無機有機複合粒子及びその製造方法	2016. 3. 18 (2011. 6. 29)	柳 捷凡	水難溶解性有機化合物を無機多孔質の細孔内に含有し、種々の分野で利用することができるナノレベルサイズの無機有機複合粒子およびその製造方法
第 5917139 号 (2011-287408)	ダイヤモンド膜の研磨方法および装置	2016. 4. 15 (2011. 12. 28)	藤巻研吾 横澤 毅	ダイヤモンド膜表面の平滑化による発熱量の低下を伴う研磨速度の減速を抑制できるダイヤモンド膜の研磨方法および装置
第 5917108 号 (2011-260878)	電解セル	2016. 4. 15 (2011. 11. 29)	斎藤正明	電解膜を用いて水を電気分解する電解セル、例えば重水、トリチウム水等の試料水中の純水を固体高分子電解質 (Solid Polymer Electrolyte) から成る電解膜を用いて電解し減容して該試料水を濃縮する電解セル
第 5989334 号 (2011-283724)	造粒体、造粒体の製造方法、水質浄化装置、リン酸肥料、及び、土壌改良資材	2016. 8. 19 (2011. 12. 26)	中澤亮二 佐々木直里 小山秀美 平井和彦	リン酸の吸着性に優れた造粒体、前記造粒体の製造方法、リン酸の吸着性に優れた水質浄化装置に関し、また、前記造粒体を用いたリン酸肥料および土壌改良資材
第 6029149 号 (2014-126615)	編針の製造方法	2016. 10. 28 (2008. 6. 19)	堀江 暁 森河和雄 川口雅弘 三尾 淳	金属糸などの難編成糸を編成可能とし、また、編成時に編針に発生するキズやさびを防止するために DLC 膜を施した編針の製造方法
第 6004528 号 (2012-186879)	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ	2016. 9. 16 (2012. 8. 27)	渡辺洋人 ほか 2 名	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子
第 6017431 号 (2013-533461)	イオン化ガス検出器及びイオン化ガス検出方法	2016. 10. 7 (2012. 6. 21)	平野康之 原本欽朗 吉田裕道	イオン化された被測定対象ガスを検出するイオン化ガス検出器およびイオン化ガス検出方法
第 6017175 号 (2012-103787)	尾てい骨保護下着	2016. 10. 7 (2012. 4. 27)	藤田薫子 ほか 1 名	尾てい骨を保護して、長時間の着用および着座が快適となる尾てい骨保護下着
第 6045273 号 (2012-214096)	リング撚糸機、リング撚糸製造方法、織物の製造方法および押圧スイッチの製造方法	2016. 11. 25 (2012. 9. 27)	窪寺健吾 山本悦子 樋口英一 樋口明久	金属繊維と化学繊維等を撚り合わせてなる撚糸における金属繊維の張力の適切化を図ることができ、さらに金属繊維の張力が適切化された撚糸、そのような撚糸を製織してなる織物、そのような織物を使用した押圧スイッチ
第 6052958 号 (2012-151440)	相溶化剤、その相溶化剤により相溶されてなる複合体、相溶化剤の製造方法及びその相溶化剤により相溶されてなる複合体の製造方法	2016. 12. 9 (2012. 7. 5)	梶山哲人 清水研一 林 孝星 安田 健	脂肪族ポリエステルと天然繊維とを相溶せしめる際に用いる相溶化剤およびその相溶化剤により相溶されてなる複合体、そして、相溶化剤の製造方法さらに、その相溶化剤により相溶されてなる複合体の製造方法
第 6059957 号 (2012-241704)	鳥獣識別装置、鳥獣識別方法、及びプログラム	2016. 12. 16 (2012. 11. 1)	大平倫宏 富山真一	特定の空間領域に存在する鳥獣のうち羽ばたいている状態の鳥獣を識別することができる鳥獣識別装置等
第 6057569 号 (2012-150881)	冷却シート	2016. 12. 16 (2012. 7. 4)	飛澤泰樹 清水研一 ほか 1 名	冷却シートに関するもので、物体を省エネルギー的に冷却する冷却シート
第 6061483 号 (2012-068325)	冷却シート及びネッククーラー	2016. 12. 22 (2011. 3. 23)	清水研一 飛澤泰樹 ほか 1 名	冷却シートおよびネッククーラーに関するもので、物体を省エネルギー的に冷却する冷却基材、冷却シートおよびネッククーラー



登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 6066600 号 (2012-154100)	人体模型、衣服圧測定装置および衣服圧測定方法	2017. 1. 6 (2012. 7. 9)	菅谷絃子 岩崎謙次	人体模型、衣服圧測定装置および衣服圧測定方法に関し、特に、衣服圧測定用の人体模型、当該人体模型を用いた衣服圧測定装置および衣服圧測定方法
第 6071468 号 (2012-256802)	コラーゲン水溶液及びそれから得られるゲル	2017. 1. 13 (2012. 11. 22)	柚木俊二 大藪淑美 畑山博哉	室温での流動性を長い時間保持でき、かつ、生体温度で速やかにゲル化することが可能なコラーゲン水溶液と、そのゲル
第 6080762 号 (2013-531434)	成形体の製造方法	2017. 1. 27 (2012. 8. 31)	木下稔夫 村井まどか 神谷嘉美 清水研一 ほか 2 名	漆、植物繊維といった天然資源のみから形成される成形用材料であっても、外観により一層優れた成形体を製造することができる製造方法
第 6081156 号 (2012-251622)	ハイドロゲル	2017. 1. 27 (2012. 11. 15)	柚木俊二 大藪淑美 関口正之 ほか 1 名	持続的な抗菌作用を有し、かつ正常組織への刺激が少なく、生体適合性の高いハイドロゲル
第 6081781 号 (2012-255357)	高融点ゼラチン組成物、その製造方法、およびその用途	2017. 1. 27 (2012. 11. 21)	大藪淑美 柚木俊二 畑山博哉	一般的な細胞育成の温度条件においてゲル状態を維持することができる高融点ゼラチンと、その製造方法等
第 6108272 号 (2013-193718)	プラスチックのバイオマス由来判別方法	2017. 3. 17 (2013. 9. 19)	永川榮泰 柚木俊二 斎藤正明	固体プラスチックに含まれる放射性炭素( <sup>14</sup> C)を、LSC法を用いて固体のまま測定するプラスチックのバイオマス由来判別方法
第 6122706 号 (2013-125803)	配光測定装置および配光測定方法	2017. 4. 7 (2013. 6. 14)	横田浩之	面発光体の配光分布の測定を精度よく行うことを可能にしつつ、装置の大型化を回避可能にする配光測定装置等
第 6129078 号 (2013-540845)	制御システム	2017. 4. 21 (2011. 10. 26)	佐藤 研 佐野宏靖 ほか 1 名	制御器と負荷とが電力線を介して接続された制御システム
第 6140607 号 (2013-531433)	成形用材料及びその製造方法	2017. 5. 12 (2012. 8. 31)	木下稔夫 神谷嘉美 上野博志 瓦田研介 ほか 2 名	漆、植物繊維といった天然資源（バイオマス）を主原料とした成形用材料に関し、また、この成形用材料から得られる圧縮成形体、圧縮成形体
第 6140608 号 (2013-531435)	成形用材料	2017. 5. 12 (2012. 8. 31)	木下稔夫 三尾 淳 高橋千秋 城 照彰	漆、植物繊維といった天然資源（バイオマス）を原料として用いた場合であっても、製造時の原料混合物の流動性が良好で、各原料が混合機に焼き付くことを防止でき、良好な粒度を有し、成形性により一層優れた成形用材料と、これを用いた成形体
第 6140999 号 (2012-275046)	骨結合性材料、人工骨並びに基材と自家骨との結合促進方法	2017. 5. 12 (2011. 12. 17)	寺西義一 ほか 1 名	所望の部位において自家骨との結合を促進させることができる骨結合性材料等
第 6157173 号 (2013-070640)	LED 照明の分光分布設計方法	2017. 6. 16 (2013. 3. 28)	岩永敏秀 中村広隆 ほか 4 名	基準光源との色みえの差が小さい分光分布を得ることができる、または、ある特定の色を鮮やかでかつ明るく見せる分光分布を得ることが可能となる LED 照明の分光分布設計方法
第 6158648 号 (2013-181647)	クロムフリー化成処理液および化成処理方法	2017. 6. 16 (2013. 9. 2)	浦崎香織里 ほか 1 名	クロムを用いずに、亜鉛や亜鉛合金の表面に耐食性のより高い化成皮膜を形成する化成処理液等
第 6163349 号 (2013-096087)	金属編地及びその製造方法	2017. 6. 23 (2013. 4. 30)	唐木由佑	通気性、光透過性に優れた金属編地およびその製造方法
第 6165937 号 (2016-141417)	多孔質シリカ内包粒子の製造方法	2017. 6. 30 (2016. 7. 19)	渡辺洋人 ほか 2 名	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子に関し、特に、微細な孔を有する多孔質シリカを利用し、その孔の内部に微細な粒子を内包させる技術
第 6169896 号 (2013-119604)	重金属吸着剤及び重金属回収方法	2017. 7. 7 (2013. 6. 6)	小沼ルミ 杉森博和 飯田孝彦 瓦田研介	液体中の金属、特に廃水中の重金属を迅速に吸着した後、効率よく回収できる吸着剤およびそれを用いた重金属の回収方法
第 6194226 号 (2013-224629)	三次元測定装置及び三次元測定方法	2017. 8. 18 (2013. 10. 29)	紋川 亮 中西正一 阿部真也	測定対象物の三次元形状を測定する際の作業効率を格段に向上させることができる三次元測定装置

登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 6195745 号 (2013-129077)	電気ニッケルめっき液、めっき液の製造方法および電気めっき方法	2017. 8. 25 (2013. 6. 19)	浦崎香織里 土井 正	ピット防止等のための添加剤やほう素を含まない、高速電気めっきのめっき液として用いた場合にも、耐食性および外観に優れためっき皮膜が得られる電気ニッケルめっき液
第 6199662 号 (2013-172143)	照明器具の測光量測定安定性評価方法、測光量測定安定性評価装置、測光量測定安定性評価プログラム、およびその記録媒体	2017. 9. 1 (2013. 8. 22)	澁谷孝幸 岩永敏秀 横田浩之	放熱構造が備えられた照明器具の光源特性を明確にすることができ、照明器具の測光量を測定する際の安定性の評価を精度よく行うことができる測光量測定安定性評価方法等に係る技術
第 6207132 号 (2012-181879)	補助布付きコート、補助布及びマフラー	2017. 9. 15 (2012. 8. 20)	加藤貴司	高い防寒性を確保でき、また、補助布をマフラーとして使用できるので、補助布を外しても邪魔にならず、防寒性をさらに向上できる補助布付きコート等
第 6210841 号 (2013-224627)	X線三次元測定装置及びX線三次元測定方法	2017. 9. 22 (2013. 10. 29)	紋川 亮 中西正一 阿部真也	X線 CT 画像を補正して測定対象物のエッジを精確に特定することができる X 線三次元測定装置
第 6216605 号 (2013-218054)	光学部材および光源装置	2017. 9. 29 (2013. 10. 21)	横田浩之 ほか 1 名	面発光光源を発光体として用いた場合であっても、必要十分な平行度の出射光を得ることを実現可能とする光源装置
第 222982 号 (2013-100737)	光源装置	2017. 10. 13 (2013. 5. 10)	横田浩之 ほか 1 名	面発光光源を発光体として用いた場合であっても、点光源を形成することを実現可能とする光源装置
第 6228176 号 (2015-207399)	ゼラチンまたはその化学修飾体、それを含有する水性組成物および医療用積層体、ならびに医療用積層体の製造方法および細胞シートの単離方法	2017. 10. 20 (2015. 10. 21)	大藪淑美 柚木俊二 畑山博哉 ほか 2 名	ゼラチンまたはその化学修飾体、それを含有する水性組成物および医療用積層体、ならびに医療用積層体の製造方法および細胞シートの単離方法
第 6236245 号 (2013-159010)	飛行装置	2017. 11. 2 (2013. 7. 31)	益田俊樹 森田裕介 佐々木智典 島田茂伸 坂下和広	空気より軽い気体を充填した気嚢を用いた飛行装置の姿勢を自由に制御可能とするシステム
第 6245860 号 (2013-134031)	移動台車の制御装置及び移動台車の制御方法	2017. 11. 24 (2013. 6. 26)	坂下和広	移動台車上に配設された構造体の向きを所定方向に制御しつつ任意の方向に移動可能な移動台車の制御装置
第 6262401 号 (2017-508416)	ロッカーボギー	2017. 12. 22 (2016. 3. 24)	坂下和広 森田裕介 益田俊樹	機敏な動作と低コストを実現しつつ、なめるように障害物の踏破する機能も有する四輪構造のロッカーボギー
第 6270115 号 (2013-241895)	運動支援システム及び運動支援プログラム	2018. 1. 12 (2013. 11. 22)	後濱龍太 ほか 1 名	内発的動機付けを促進するとともに、運動強度および運動部位が適切な範囲にある運動を行うことができるようにユーザを支援することができる運動支援システムおよび運動支援プログラム
第 6280544 号 (2015-519944)	X線エネルギー別画像再構成装置及び方法並びにX線三次元測定装置及び方法	2018. 1. 26 (2014. 5. 29)	紋川 亮 中西正一 阿部真也 近藤幹也 原田 晃	アーチファクト等を補正により除去してより高精度の画像再構成を実現することができる、X線エネルギー別画像再構成装置および方法ならびにX線三次元測定装置および方法
第 6308464 号 (2014-107600)	注意再獲得支援システム、訓練用画像生成装置及びそのプログラム	2018. 3. 23 (2014. 5. 23)	後濱龍太 ほか 1 名	半側空間無視患者に対するリハビリテーションを支援するための注意再獲得支援システム、訓練用画像生成装置およびそのプログラム
第 6327601 号 (2013-256516)	反応物供給流路	2018. 4. 27 (2013. 12. 11)	峯 英一 窪寺健吾 ほか 2 名	液体燃料に用いた場合にも発電性能が高く、簡便に製造できる、反応物供給流路
第 6329744 号 (2013-194199)	ノード装置及びネットワークシステム	2018. 4. 27 (2013. 9. 19)	中川善継	データの収集と、データフレームの転送とを同時に行うことができ、このためスループットの低下を抑制することができるノード装置およびネットワークシステム
第 6339870 号 (2014-124534)	圧力測定用材料とその製造方法並びに圧力測定方法	2018. 5. 18 (2014. 6. 17)	吉野 徹 山中寿行 大久保一宏 渡邊禎之	非晶質炭酸カルシウムと、水と反応して呈色する呈色剤とを有することを特徴とする圧力測定用材料

登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 6341704 号 (2014-052115)	塩化物イオンの定量方法及び 塩化物イオンの定量装置、並 びに、塩素の定量方法	2018. 5. 25 (2014. 3. 14)	杉森博和 安藤恵理 田熊保彦 瓦田研介 荒川 豊	現場で使用可能な小型の装置に適用でき、 安価であって、短時間に塩化物イオンを 定量することが可能であり、かつ指針値 に対して十分な感度を有している塩化物 イオンの定量方法および塩化物イオンの 定量装置等
第 6357466 号 (2015-508824)	悪臭処理用担持触媒	2018. 6. 22 (2014. 3. 31)	染川正一 井上 潤 ほか 1 名	Co、Ce 系酸化物担持触媒のさらなる高性 能化、安定性の向上を図ることができ、 長時間活性を有効に保持することのでき る悪臭処理用の担持触媒
第 6368092 号 (2014-001479)	リグノセルロースからのセル ロース抽出方法	2018. 7. 13 (2014. 1. 8)	濱野智子 飯田孝彦 小沼ルミ 水越厚史 瓦田研介	多量の廃棄物を生じるような高温高圧処 理等を必要としない、簡便な、植物系バ イオマスまたはリグノセルロースからの セルロースの溶解および/または抽出方 法、特に簡便で高効率な植物系バイオ マスの糖化前処理技術
第 6370595 号 (2014-092371)	マグネシウム粉末冶金焼結体 の製造方法、そのマグネシウム 粉末冶金焼結体およびマグ ネシウム粉末冶金材料	2018. 7. 20 (2014. 4. 28)	岩岡 拓	マグネシウム粉末冶金材料中のマグネシ ウム粉末同士間の結合力を強化し、当該 材料の組織を維持したまま、その組織を 緻密化したマグネシウム粉末冶金焼結体 の製造方法等
第 6378079 号 (2014-259095)	成形材料、成形体の製造方 法、及び成形体	2018. 8. 3 (2014. 12. 22)	上野明也 山中寿行	本物のべつ甲製品に近い独自の風合いを 有する成形体を自由な形状で低コストで 大量に製造することができる成形材料お よび成形体の製造方法、ならびに本物の べつ甲製品に近い独自の風合いを有する 成形体
第 6382057 号 (2014-209085)	遅延量測定回路および遅延量 測定方法	2018. 8. 10 (2014. 10. 10)	岡部 忠	測定することができる遅延量の大小を選 択して広範な測定を実現でき、少ない回 路リソースにより、省電力と小回路規模 を実現することができる遅延量測定回路 および遅延量測定方法
第 6385743 号 (2014-144888)	マイクロヒータ	2018. 8. 17 (2014. 7. 15)	山岡英彦	熱応力を抑制することができるマイクロ ヒータ
第 6338397 号 (2014-031747)	黒色の金・パラジウム合金メ ッキ用メッキ液およびメッキ 方法	2018. 5. 18 (2014. 2. 21)	水元和成 ほか 2 名	亜硫酸金塩およびパラジウム錯塩を含む メッキ液を用いて深味のある黒色調の金 ・パラジウム合金皮膜
第 6407728 号 (2014-560827)	メカニカルシールの製造方法	2018. 9. 28 (2014. 2. 7)	長坂浩志 渡部友太郎 寺西義一 ほか 1 名	メカニカルシールに要求される漏洩防止 性能を満たしながら、優れた耐久性を有 するダイヤモンド被膜面を有するメカニ カルシールおよびその製造方法
第 6410574 号 (2014-233373)	多孔質シリカの製造方法	2018. 10. 5 (2014. 11. 18)	渡辺洋人 ほか 2 名	ケイ酸アルカリのケイ酸化により多孔質 シリカを製造する方法
第 6417183 号 (2014-211950)	金属イオン捕集材	2018. 10. 12 (2014. 10. 16)	梶山哲人 ほか 1 名	水溶液中の金属イオンを捕集でき、金属 イオンによっては選択的に捕集できる地 球環境に優しい金属イオン捕集材
第 6422223 号 (2014-048017)	信号検出装置及び信号検出方 法	2018. 10. 26 (2014. 3. 11)	村上真之 志水 匠	電磁ノイズを検出対象信号として誤検出 することを防止することができる信号検 出装置および信号検出方法
第 6427387 号 (2014-223328)	量子ドット複合光触媒	2018. 11. 2 (2014. 10. 31)	渡辺洋人 染川正一 ほか 2 名	量子ドットを用いた反応効率の高い光触媒
第 6436881 号 (2015-172025)	造形材料	2018. 11. 22 (2015. 9. 1)	飛澤泰樹 小沼ルミ 村上祐一	常温で素手による造形が可能であり、硬 化処理せずとも高い形状保持性を有する 造形材料
第 6445934 号 (2015-116085)	廃棄汚泥の減少方法	2018. 12. 7 (2015. 6. 8)	田中真美 中澤亮二 小林宏輝 佐々木直里	原料ガラスからガラスカレットを製造す る際に発生する廃棄汚泥を減少させる方 法、特に微生物処理により廃棄汚泥を減 少させる方法
第 6454125 号 (2014-210060)	コラーゲンゲルの作製方法	2018. 12. 21 (2014. 10. 14)	柚木俊二 畑山博哉 海老澤瑞枝	大きなスケールで立体的に成形された“線 維束”を非破壊的に製造することができ るコラーゲンゲルの作製方法
第 6456663 号 (2014-230504)	放熱性を向上させる塗装方 法、塗装装置および塗料	2018. 12. 28 (2014. 11. 13)	木下稔夫 ほか 3 名	被塗装物の放熱性を向上させることがで きる新規な塗装方法

登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 6472635 号 (2014-210057)	コラーゲン水溶液及びそれを用いたゲルの製造方法	2019. 2. 21 (2014. 10. 14)	柚木俊二 畑山博哉 大藪淑美	「その場調製」が可能なほどに線維化の体温応答性が高いコラーゲン水溶液
第 6481179 号 (2015-110645)	強度確知評価方法	2019. 2. 22 (2015. 5. 29)	川口雅弘 ほか 1 名	強化したガラスの色彩、平面形状、平滑性に左右されずに表面の強度および表面の深さ方向強度分布を直接確知評価できる強度確知評価方法
第 6483884 号 (2018-058081)	悪臭処理用担持触媒の製造方法	2019. 2. 22 (2018. 3. 26)	染川正一 井上 潤 ほか 1 名	Co、Ce 系酸化物担持触媒のさらなる高性能化、安定性の向上を図ることができ、長時間活性を有効に保持することのできる悪臭処理用の担持触媒の製造方法
第 6494992 号 (2014-250421)	ナノ粒子の製造方法	2019. 3. 15 (2014. 12. 10)	川口雅弘 渡邊禎之 林 英男	組成を限定することなく、粒径が 100nm 以下のナノ粒子を簡便に製造することができるナノ粒子
第 6509515 号 (2014-189562)	揮発性有機化合物成分検出センサ	2019. 4. 12 (2014. 9. 18)	紋川 亮 月精智子 城 照彰 ほか 3 名	酵素サイクリング反応による NADH 増幅によって生じるホルマザン色素の吸光度を測定することにより、測定対象ガスに含まれる揮発性有機化合物の成分量を選択的に高感度かつ、連続的に検出可能とする揮発性有機化合物成分量検出センサ
第 6511242 号 (2014-192135)	サンドイッチパネル用コア材、サンドイッチパネル用コアおよびサンドイッチパネル	2019. 4. 12 (2014. 9. 22)	高橋俊也 西川康博 阿保友二郎	曲げ剛性が大きく、スキン材との接着力が強く、また十分な型抜き勾配が得られるサンドイッチパネル用コア材
第 6533650 号 (2014-168330)	触媒	2019. 5. 31 (2014. 8. 21)	渡辺洋人 染川正一 ほか 2 名	触媒燃焼式で VOC、アンモニア、硫化水素、一酸化炭素等のガス状化合物の処理を行う際、触媒が熱触媒として活性を発揮する温度に達する前に触媒槽にガス状化合物が入って来ても処理することができる触媒
第 6533908 号 (2014-202048)	成形体の製造方法	2019. 6. 7 (2014. 9. 30)	寺西義一 ほか 2 名	強度に優れた成形体に関し、さらに詳細には、生体親和性、生体分解性、および強度に優れる医療用成形体や各種締結部材に最適な強度を有する成形体の製造方法
第 6538389 号 (2015-060009)	ダイヤモンド薄膜の製造方法、熱フィラメント CVD 装置及びメカニカルシール	2019. 6. 14 (2015. 3. 23)	長坂浩志 ほか 2 名	ダイヤモンド薄膜を低コストで成膜するための、ダイヤモンド薄膜の製造方法
第 6538765 号 (2017-134886)	飛行装置	2019. 6. 14 (2017. 7. 10)	益田俊樹 森田裕介 佐々木智典 坂下和広 島田茂伸	空気より軽い気体を充填した気嚢を用いた飛行装置に搭載できる、簡素かつ軽量の駆動装置
第 6546791 号 (2015-120886)	光電変換装置	2019. 6. 28 (2015. 6. 16)	太田優一	光電変換装置、特に、中間準位を有するワイドギャップ半導体を用いた光電変換装置に適用して有効な技術
第 6548981 号 (2015-140165)	表面プラズモン共鳴測定装置及びそのチップ	2019. 7. 5 (2015. 7. 14)	紋川 亮	ウイルスを高感度かつ迅速に検出可能な測定装置
第 6558983 号 (2015-132390)	車輪構造体	2019. 7. 26 (2015. 7. 1)	西川康博	所定の高さを有する段差等の障害物の乗り越えに劣する力を低減でき、簡易な構造の車輪構造体
第 6564977 号 (2017-040986)	ダイヤモンドライクカーボン膜、摺動部材、加工部材及びダイヤモンドライクカーボン膜の製造方法	2019. 8. 9 (2017. 3. 3)	徳田祐樹 川口雅弘 ほか 2 名	低摩擦性および耐摩耗性に優れたダイヤモンドライクカーボン膜、摺動部材、加工部材およびダイヤモンドライクカーボン膜の製造方法
第 6585549 号 (2016-112634)	情報処理装置、情報処理方法、及びプログラム	2019. 9. 13 (2016. 6. 6)	大平倫宏 富山真一	3次元状の被検査対象物に含まれる特性が異なる領域の迅速な特定に寄与することができる情報処理装置、情報処理方法、およびプログラム
第 6611441 号 (2015-039192)	周波数変換ユニット、計測システム及び計測方法	2019. 11. 8 (2015. 2. 27)	藤原康平 小林丈士	単純化した構成を有する周波数変換器、計測システムおよび計測方法
第 6619556 号 (2015-006392)	頭部装着体の製造方法、かつらの製造方法、及び、かつらの製造方法、及び、かつら	2019. 11. 22 (2015. 1. 16)	唐木由佑 ほか 2 名	頭部装着体の製造方法、かつらの製造方法、およびかつらにおいて、頭部装着体の装着感を良好にする
第 6630878 号 (2015-208371)	ダイヤモンド結晶製造装置及びダイヤモンド結晶製造方法	2019. 12. 20 (2015. 10. 22)	川口雅弘 ほか 2 名	小型であり、かつ所望の位置にダイヤモンドを製造できるダイヤモンド結晶製造装置およびダイヤモンド結晶製造方法

登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 6633844 号 (2015-121205)	多孔質シリカに内包された炭素粒子蛍光体、炭素粒子蛍光体、多孔質シリカに内包された炭素粒子蛍光体の製造方法および炭素粒子蛍光体の製造方法	2019. 12. 20 (2015. 6. 16)	林 孝星 渡辺洋人 ほか 2 名	微細な孔を有する多孔質シリカを利用し、その孔の内部に炭素を内包させることにより得られる炭素粒子蛍光体
第 6634217 号 (2015-078027)	局在表面プラズモン共鳴センサ、ガスセンサ及び製造方法	2019. 12. 20 (2015. 4. 6)	加澤エリト 紋川 亮	LSPR を用いたガスセンサの光学配置に起因する信号変動の回避を図り、広範囲な VOC 濃度を適切に計測する
第 6650831 号 (2016-107468)	ガス流路構造および流量センサ	2020. 1. 23 (2016. 5. 30)	山岡英彦 ほか 1 名	流量負荷を増加させることなく、ガス流の脈動を軽減することのできるガス流路構造、および、ガス流の脈動による影響を受けことなく、高い精度で流量測定を行うことのできる小型の流量センサ
第 6652785 号 (2015-080285)	LED 照明の分光分布設計方法	2020. 1. 28 (2015. 4. 9)	岩永敏秀 中村広隆	基準光との色みえの差が十分に小さく、また特定の色の鮮やかさと明るさが十分に大きく、かつ LED 照明の光源効率が最大となる分光分布設計方法
第 6668094 号 (2016-019288)	緊急停止方法、緊急停止システム及びその自己診断方法	2020. 2. 28 (2016. 2. 3)	村上真之	部品コストの増大と、機器全体の故障率の増加（すなわち、信頼性の低下）を最小限に抑え、緊急時に上位ユニットからの指令で下位ユニットを確実に停止させることができる緊急停止方法、緊急停止システムおよびその自己診断方法
第 6673663 号 (2015-196042)	局在表面プラズモン共鳴センサ	2020. 3. 9 (2015. 10. 1)	加澤エリト	複雑な光学系を必要とせず、小型化が可能で、さらには検出精度の高い局在表面プラズモン共鳴センサ
第 6674213 号 (2015-168867)	微粒子凝集制御装置および微粒子凝集体生成方法	2020. 3. 10 (2015. 8. 28)	海老澤凜枝 山口隆志 寺西義一 磯田和貴	微粒子および溶媒・媒質に対して化学的な修飾をすることなく、凝集度を制御しつつ短時間に微粒子凝集体を生成するしくみを安価かつ簡便に実現する
第 6678901 号 (2016-091317)	光学特性測定装置および光学特性測定方法	2020. 3. 23 (2016. 4. 28)	横田浩之	被測定物の光学特性を測定する光学特性測定装置および光学特性測定方法
第 6680470 号 (2015-115101)	画像取得装置及び画像取得方法並びに画像補正プログラム	2020. 3. 24 (2015. 6. 5)	紋川 亮 中西正一 阿部真也	測定対象物の内外輪郭を高い精度で取得することができる画像取得装置および画像取得方法
第 6693786 号 (2016-068938)	導電性繊維	2020. 4. 20 (2016. 3. 30)	添田 心 古田博一 池田善光	繊維としての柔軟性を維持しながら、優れた導電性を有する導電性繊維
第 6719230 号 (2016-030300)	積層造形装置を用いた積層造形方法	2020. 6. 18 (2016. 2. 19)	山内友貴	正確な変形のデータを算出するとともに、その算出したデータを設計データに反映させることで、造形させる造形パーツの変形を制御する積層造形装置を用いた積層造形方法
第 6722914 号 (2016-120703)	アシスト装置装着用のウェアおよびアシストウェアシステム	2020. 6. 25 (2016. 6. 17)	加藤貴司 ほか 1 名	非外骨格型のアシスト装置を装着する作業を、装着者が一人で短時間のうちに簡単にできるアシスト装置装着用のウェア
第 6727977 号 (2016-151279)	揮発性有機物検出器及び揮発性有機物検出方法	2020. 7. 3 (2016. 8. 1)	平野康之 篠田 勉	揮発性有機物の濃度と拡散定数を判定し、揮発性有機物検出室の内壁における荷電粒子の移動量を制御することで、揮発性有機物を含むガスの判別精度を向上させる揮発性有機物検出器および揮発性有機物検出方法
第 6738089 号 (2016-195995)	通気性扉	2020. 7. 21 (2016. 10. 3)	渡辺茂幸 服部 遊 西沢啓子 宮入 徹 神田浩一	簡易な内部構造で高い遮音性能を発揮できる通気性扉
第 6755044 号 (2016-239628)	車輪構造体及び車両	2020. 8. 27 (2016. 12. 9)	益田俊樹	前進時及び後進時の両方において、荷台を安定させながら段差や斜面、凸凹道などの不整地の踏破性を向上させる車輪構造体および車両

登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 6757933 号 (2016-172118)	白金担持体とそれを用いた酸素還元触媒およびその製造方法ならびに燃料電池、金属空気電池	2020. 9. 3 (2016. 9. 2)	立花直樹 池田紗織 湯川泰之 川口雅弘	優れた酸素還元触媒活性を有し、かつ、製造コストおよび材料コストの両面から望ましい燃料電池や金属空気電池の空気極用に好適な白金担持体の製造方法および、優れた酸素還元触媒活性を有する新規な白金担持体とそれを用いた酸素還元触媒ならびに燃料電池、金属空気電池
第 6765192 号 (2016-008947)	レーザーマイクロダイセクター及びレーザーマイクロダイセクション方法	2020. 9. 17 (2016. 1. 20)	紋川 亮 ほか 1 名	試料の標的部分の周囲を正確に切断可能なレーザーマイクロダイセクターおよびレーザーマイクロダイセクション方法
第 6778431 号 (2016-243600)	導波管マイクロストリップ線路変換器	2020. 10. 14 (2016. 12. 15)	藤原康平 小林丈士	低コストかつ容易に、ミリ波帯の広範囲にわたって共振が発生するのを抑えることが可能な導波管マイクロストリップ線路変換器
第 6785000 号 (2016-175457)	回転体、回転機械及びポンプ	2020. 10. 28 (2016. 9. 8)	小西 毅 平野康之	振動が少ない、低比速度の回転機械
第 6792219 号 (2016-153201)	温度補正方法、温度補正プログラム、温度補正装置、及び座標測定機	2020. 11. 10 (2016. 8. 3)	大西 徹 村上祐一	目盛誤差をより低減することができる温度補正方法、温度補正プログラム、温度補正装置および座標測定機
第 6795344 号 (2016-138896)	ハイドロゲル及びハイドロゲルの製造方法	2020. 11. 16 (2016. 7. 13)	永川栄泰 柚木俊二 中川清子 関口正之	機械的強度を備え、かつ瞬発的吸水性に優れ、生体模倣モデルに適用可能なハイドロゲル
第 6796379 号 (2016-008946)	レーザーマイクロダイセクター及びレーザーマイクロダイセクション方法	2020. 11. 18 (2016. 1. 20)	紋川 亮 ほか 1 名	試料の標的部分の周囲を正確に切断可能なレーザーマイクロダイセクターおよびレーザーマイクロダイセクション方法
第 6799325 号 (2017-105517)	画像補正装置、画像補正方法、注目点認識装置、注目点認識方法及び異常検知システム	2020. 11. 25 (2017. 5. 29)	三木大輔 阿部真也	監視カメラ等で用いられる画像の歪みを解消する
第 6797373 号 (2016-172301)	ガス電子増幅器用電極、ガス電子増幅器及びガス電子増幅器用電極の製造方法	2020. 11. 20 (2016. 9. 2)	小宮一毅 藤原康平 小林丈士 ほか 5 名	ガス電子増幅器用電極、ガス電子増幅器およびガス電子増幅器用電極の製造方法
第 6800482 号 (2017-082843)	マグネシウム合金の製造方法	2020. 11. 27 (2017. 4. 19)	岩岡 拓	強度と延性、熱的安定性を兼ね備えたマグネシウム合金
第 6819983 号 (2016-119770)	めっき付き樹脂成形体	2021. 1. 6 (2016. 6. 16)	竹村昌太 浦崎香織 里土井 正 桑原聡士 小野澤明良	非導電性である樹脂成形体にめっき層を形成しためっき付き樹脂成形体
第 6842622 号 (2016-170665)	フローセンサ及びその製造方法	2021. 2. 25 (2016. 9. 1)	山岡英彦 ほか 1 名	より効率的に流体を加熱することができるフローセンサおよびその製造方法
第 6843350 号 (2016-231519)	放射線量計測装置、放射線量計測方法及び放射線量計測システム	2021. 2. 26 (2016. 11. 29)	中川善継 村上知里 ほか 1 名	移動しながら放射線検出器を走査し、静止計測時の放射線量計測と同等の結果を算出し推定することができる放射線量計測装置
第 6847442 号 (2016-113048)	物体追跡装置、物体追跡方法、及び物体追跡プログラム	2021. 3. 5 (2016. 6. 6)	中村佳雅 吉村僚太 佐々木智典 武田有志 坂下和広	物体追跡装置が運動する場合であっても、正確に物体を追跡する物体追跡装置、物体追跡方法、および物体追跡プログラム
第 6846031 号 (2016-219707)	ガス電子増幅モジュール	2021. 3. 3 (2016. 11. 10)	小宮一毅 小林丈士 藤原康平	容易に実装可能で、一体化したガス電子増幅モジュール
第 6858395 号 (2016-219377)	ノイズ源探査システムおよびノイズ源探査方法	2021. 3. 26 (2016. 11. 10)	佐野宏靖 佐々木秀勝 金田泰昌	同じ周波数の信号出力源が近接位置に複数設けられていても、ノイズ源となっている信号の出力源を明確に識別できるノイズ源探査システム
第 6858391 号 (2016-197054)	X線 CT 装置、画像補正方法及び画像補正プログラム	2021. 3. 26 (2016. 10. 5)	紋川 亮	点光源式の X 線源と、フラットパネル式の検出器とを備える X 線 CT 装置において、フラットパネル式の検出器の端部における投影画像の誤差を精度よく補正する

登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 6865919 号 (2017-212487)	光暴露方法及び光暴露装置	2021. 4. 9 (2017. 11. 2)	浜野智子 村井まどか 石田祐也 澁谷孝幸 ほか 3 名	材料の光と熱の関係を解析可能な光暴露装置及び光暴露方法
第 6882745 号 (2016-138685)	6 価クロム含有廃液の処理剤 および処理方法	2021. 5. 11 (2016. 7. 13)	杉森博和	処理工程中の pH 調整を 1 回とすることが可能で、処理設備を簡素化でき、処理中に危険な薬品を使用する回数を減らすことができる六価クロム含有廃液の処理剤および処理方法
第 6868268 号 (2017-040525)	成形体の製造方法	2021. 4. 14 (2017. 3. 3)	峯英一 伊東洋一 小野澤明良	変形可能な基材の表面上に固化可能な流動体を塗布して第一塗膜を形成する第一塗布工程と、上記第一塗膜を固化して第一固化膜を得る第一固化工程と、上記基材を変形させることにより、上記第一固化膜を上記基材から剥離する剥離工程と、を備える成形体の製造方法
第 6900031 号 (2017-108698)	パーソナルトレーナーズーツ、姿勢計測装置、姿勢計測方法、及び、トレーニングシャツ	2021. 6. 18 (2017. 5. 31)	後濱龍太 平山明浩	筋力トレーニング機器の利用者が「胸をはり」かつ「肩をすくめない」姿勢であるかを計測するパーソナルトレーナーズーツ
第 6912042 号 (2017-018226)	熱伝導式センサ	2021. 7. 12 (2017. 2. 3)	豊島克久	結露などの発生を防止し、より適切な測定をすることができる熱伝導式センサ
第 6923909 号 (2017-098856)	偏光特性測定方法および偏光特性測定装置	2021. 8. 3 (2017. 5. 18)	海老澤瑞枝	サンプリング数を抑制して演算処理の負荷を軽減するとともに、偏光特性を精度良く測定することができる偏光特性測定方法
第 6928352 号 (2018-233482)	水分率測定装置および水分率測定方法	2021. 8. 11 (2018. 12. 13)	佐野宏靖 秋山美郷 久慈俊夫 ほか 3 名	精度の高い水分率測定を行うことができる水分率測定装置および水分率測定方法。
第 6932343 号 (2016-131911)	体表に適用する非架橋ゼラチン、これを含む化粧品用または医療用ゼラチン、ゼラチン混合体の製造方法、および化粧品用または医療用ゼラチンの製造方法	2021. 8. 20 (2016. 7. 1)	大藪淑美 柚木俊二 畑山博哉 ほか 2 名	30℃を超える程度の比較的高い融点を有し、かつ生体温度付近でゾルーゲル転移を起こすことのできる非架橋ゼラチン
第 6936482 号 (2017-217331)	暗号システム、ユーザシステム、暗号方法、及び暗号プログラム	2021. 8. 31 (2017. 11. 10)	大平倫宏	属性ベース暗号を用いた暗号システム、ユーザシステム、暗号方法、及び暗号プログラム
第 6940042 号 (2017-118594)	積層造形装置及び積層造形システム	2021. 9. 6 (2017. 6. 16)	小林隆一	造形物配置の制限や、冷却効率の低下を引き起こす特殊な構造を必要とせず、造形物入りケーキの内部温度の冷却を促進させることで、樹脂を用いた粉末床熔融結合による積層造形において、造形物完成までの時間を短縮できる積層造形装置および積層造形システム
第 6944669 号 (2020-065547)	食器用器具・容器包装	2021. 9. 15 (2020. 4. 1)	佐野森 安田健 許深 ほか 2 名	海洋生分解性を有する樹脂の成形体によって構成される食品用器具・容器包装、及び海洋資材に関する
第 6945203 号 (2018-520890)	多層グラフェン分散液、熱物性測定用黒化剤および粉末焼結用離型剤・潤滑剤	2021. 9. 16 (2017. 5. 29)	柳捷凡	試料表面に多層グラフェンを含む薄くて均一な塗膜を瞬時に作製できる多層グラフェン分散液、黒化効果に優れた熱物性測定用黒化剤、および離型・潤滑効果に優れた粉末焼結用離型剤・潤滑剤
第 6958837 号 (2017-227160)	身体形状データ変換装置、身体形状データ変換方法およびプログラム	2021. 10. 11 (2017. 11. 27)	後濱龍太 島田茂伸 ほか 3 名	形状計測装置によって得られた形状データの表面構造を、寸法精度を損なうことなく、動作データを適用可能な構造に変換することができる身体形状データ変換装置、身体形状データ変換方法およびプログラム
第 6970422 号 (2017-108148)	音響信号処理装置、音響信号処理方法、及び、音響信号処理プログラム	2021. 11. 2 (2017. 5. 31)	鈴木薫 武田有志	マイク入力にエコー以外の音声(利用者の音声等)が含まれているか否かを速やかに正しく判定することができる音響信号処理装置

登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
日本特許 第 6867657 号 (2019-559900)	マグネシウム合金粉末の製造 方法	2021. 4. 13 (2017. 12. 19)	岩岡拓 ほか 1 名	Mg を主成分とし、Y、Al、およびCa からなる群から選択される少なくとも 1 種を第 1 の副成分として含有する Mg 合金の溶解原料を溶解して、Mg 合金の溶湯を得る工程、および空気を用いて、上記 Mg 合金の溶湯を噴霧して、Mg 合金粉末を得る工程を有する、Mg 合金粉末の製造方法
第 6974821 号 (2017-061293)	移動ロボット及び制御回路	2021. 11. 9 (2017. 3. 27)	村上真之 坂下和広 佐藤研 森田裕介	移動ロボットの転倒を防止でき、かつ、車輪駆動部への動力を遮断せずに、制御部に故障等が発生し移動ロボットが暴走したとしても、低コストな方法で移動ロボットの移動速度が適切に制限される安全性の高い移動ロボットおよび制御回路
第 6980270 号 (2018-019856)	背景騒音下における対象音の 近似官能評価方法および背景 騒音下における対象音の近似 官能評価システム	2021. 11. 19 (2018. 2. 7)	宮入徹 服部遊	背景騒音下で被評価物から生じる対象音に対する聴感印象の官能評価と相関性の高い近似的な官能評価を定量的に行うことができる背景騒音下における対象音の近似官能評価システム
第 6994723 号 (2020-091946)	集電材用糸、集電材用糸から なる集電材、及び、集電材を 用いた燃料電池システム	2021. 12. 16 (2020. 5. 27)	窪寺健吾 峯英一 ほか 1 名	集電材用糸、集電材用糸からなる集電材、及び、集電材を用いた燃料電池システムに係り、特に、高い導電性を有する導電性糸と燃料ガスを改質する改質触媒糸とが組み合わされた集電材用糸、この集電材用糸を編織した集電材、及び、この集電材を用いた燃料電池システムに関する。本明細書では、これらの集電材等が適用される燃料電池システムは、固体酸化物形燃料電池 (SOFC) を用いる燃料電池システムの場合について説明するが、固体酸化物形燃料電池に限らず、他の燃料電池システムにも適用される
第 6992980 号 (2018-124435)	光触媒作用を有する積層構造 体の製造方法	2021. 12. 13 (2018. 6. 29)	山岡英彦 伊達修一	光触媒層とスペーサ層とが積層する積層体において、スペーサ層を除去しやすい、光触媒作用を有する積層構造体の製造方法
第 6994147 号 (2017-210101)	高分子多糖類又はタンパク質 架橋用架橋剤及びその製造方 法、架橋高分子多糖類又は架 橋タンパク質形成用ゾル及び その製造方法	2021. 12. 15 (2017. 10. 31)	成田武文 柚木俊二 ほか 1 名	高分子多糖類またはタンパク質架橋用架橋剤およびその製造方法、架橋高分子多糖類または架橋タンパク質形成用ゾルおよびその製造方法
第 7007086 号 (2016-224258)	粘膜下局注用コラーゲンゾル	2022. 1. 11 (2016. 11. 17)	柚木俊二 大藪淑美 成田武文 ほか 2 名	消化管粘膜下に局注された場合にゲル化し、隆起高の維持率が高い膨隆を形成する、安全な、粘膜下局注用ゾル
第 7012950 号 (2016-224255)	生体組織孔閉鎖用、潰瘍保護 用及び血管塞栓治療用ゾル	2022. 1. 21 (2016. 11. 17)	柚木俊二 大藪淑美 成田武文 ほか 2 名	生体組織孔閉鎖、潰瘍保護、または血管塞栓治療に利用できる、カテーテルによる送達に適した生体注用ゾル
第 7017709 号 (2020-185789)	三次元形状造形物の製造装 置、付加製造装置による三次 元形状造形物の製造方法及び 付加製造装置による三次元形 状造形物の製造プログラム	2022. 2. 1 (2020. 11. 6)	小林隆一	三次元形状造形物の製造装置、付加製造装置による三次元形状造形物の製造方法及び付加製造装置による三次元形状造形物の製造プログラムに関するもので、詳しくは、樹脂粉末床熔融結合固有の課題とされる、オレンジピールと呼ばれる凹凸の激しい表面の形成の抑制に加えて、材料消費量の低減も同時に達成するものである
第 7030325 号 (2018-008030)	殺菌方法	2022. 2. 25 (2018. 1. 22)	片岡憲昭 関口正之 河原大吾	可食部を覆う殻や外皮を有する食品について、その表面においては、殺菌ができる程度の電子線を照射しつつ、可食部の X 線の吸収線量を基準値以下に抑える殺菌方法
第 7038399 号 (2017-183254)	CT 装置用校正器	2022. 3. 10 (2017. 9. 25)	竹澤勉	CT 装置による寸法測定と校正を同時に行うための校正器



登録番号 (出願番号)	名 称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
第 7048956 号 (2017-169756)	FRP 成形品及びその製造方法	2022. 3. 29 (2017. 9. 4)	武田浩司 西川康博	高い強度と、高い弾性率と、優れた耐衝撃性とを同時に満たす FRP 成形品およびその製造方法

(2) 外国特許登録

登録番号	名称 (和名)	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
韓国特許 第 10-1212393 号	無鉛硼珪酸塩ガラスフリット 及びそのガラスペースト	2012. 12. 7 (2006. 3. 28)	田中 実 上部隆男 ほか 2 名	鉛加工物を用いずに、硼珪酸塩系ガラス原料を利用して 580℃以下の温度でガラス基板等への焼付けができる実用的な低融点無鉛ガラスフリット
米国特許 第 8729371 号	弦楽器、その製造方法及び装置	2014. 5. 20 (2009. 8. 31)	横山幸雄	積層造形法を適用した弦楽器、および弦楽器の製造作製方法等
中国特許 ZL 201180011994. 1	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカ	2015. 6. 24 (2011. 3. 3)	渡辺洋人 ほか 2 名	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカ
韓国特許 第 10-1417009 号	絶縁層を形成するための無鉛硼珪酸塩ガラスフリット及びガラスペースト	2014. 6. 30 (2007. 9. 21)	田中 実 上部隆男 ほか 3 名	絶縁層を形成するガラス組成物中に PbO を含まない絶縁層形成用のガラスフリット
韓国特許 第 10-1502996 号	燃料電池用集電材	2015. 3. 10 (2011. 9. 28)	樋口明久 ほか 7 名	燃料電池用集電材
韓国特許 第 10-1609080 号	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子	2016. 3. 29 (2012. 8. 28)	渡辺洋人 ほか 2 名	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子
中国特許 ZL 201280042513. 8	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子	2016. 8. 24 (2012. 8. 28)	渡辺洋人 ほか 2 名	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子
米国特許 第 9, 480, 117 号	電力線を介して負荷を制御するための制御システム	2016. 10. 25 (2012. 10. 26)	佐藤 研 佐野宏靖 ほか 1 名	制御器と負荷とが電力線を介して接続された制御システム
欧州特許 第 2757573 号	イオン化ガス検出器及びイオン化ガス検出方法	2016. 11. 30 (2012. 6. 21)	平野康之 原本欽朗 吉田裕道	イオン化された被測定対象ガスを検出するイオン化ガス検出器およびイオン化ガス検出方法
米国特許 第 9, 645, 113 号	イオン化ガス検出器及びイオン化ガス検出方法	2017. 5. 9 (2014. 3. 17)	平野康之 原本欽朗 吉田裕道	イオン化された被測定対象ガスを検出するイオン化ガス検出器およびイオン化ガス検出方法
韓国特許 第 10-1750584 号	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカ	2017. 6. 19 (2011. 3. 3)	渡辺洋人 ほか 2 名	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカに適用する有効な技術
欧州特許 第 2752460 号	成形用材料と、これを用いた成形体	2018. 1. 10 (2012. 8. 31)	木下稔夫 三尾 淳 高橋千秋 城 照彰	漆、植物繊維といった天然資源（バイオマス）を原料として用いた場合であっても、製造時の原料混合物の流動性が良好で、各原料が混合機に焼き付くことを防止でき、良好な粒度を有し、成形性により一層優れた成形用材料と、これを用いた成形体
米国特許 第 9, 928, 619 号	X 線エネルギー別画像再構成装置及び方法並びに X 線三次元測定装置及び方法	2018. 3. 27 (2014. 5. 29)	紋川 亮 中西正一 阿部真也 近藤幹也 原田 晃	従来問題になっていたアーチファクト等を補正により除去して、より高精度の画像再構成を実現することができる X 線エネルギー別画像再構成装置および方法ならびに X 線三次元測定装置および方法
米国特許 第 10, 293, 320 号	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子	2019. 5. 21 (2012. 8. 28)	渡辺洋人 ほか 2 名	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子に関し、特に、微細な孔を有する多孔質シリカを利用し、その孔の内部に微細な粒子を内包させる技術
米国特許 第 10, 336, 380 号	ロッカーボギー	2019. 7. 2 (2016. 5. 24)	坂下和広 森田裕介 益田俊樹	機敏な動作と低コストを実現しつつ、なめるように障害物を踏破する機能も有する四輪構造のロッカーボギー
中国特許 ZL 2016680017191. X	ロッカーボギー	2019. 8. 2 (2016. 3. 24)	坂下和広 森田裕介 益田俊樹	機敏な動作と低コストを実現しつつ、なめるように障害物を踏破する機能も有する四輪構造のロッカーボギー

登録番号	名称 (和名)	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
欧州特許 第 3006924 号	X 線エネルギー別画像再構成装置及び方法並びに X 線三次元測定装置及び方法	2019. 9. 11 (2014. 5. 29)	紋川 亮 中西正一 阿部真也 近藤幹也 原田 晃	従来問題になっていたアーチファクト等を補正により除去して、より高精度の画像再構成を実現することができる X 線エネルギー別画像再構成装置および方法ならびに X 線三次元測定装置および方法
米国特許 第 10, 520, 453 号	画像取得装置及び画像取得方法並びに画像補正プログラム	2019. 12. 31 (2016. 6. 3)	紋川 亮 中西正一 阿部真也	測定対象物の内外輪郭を高い精度で取得することができる画像取得装置および画像取得方法
米国特許 第 10, 521, 936 号	X 線エネルギー別画像再構成装置及び方法並びに X 線三次元測定装置及び方法	2019. 12. 31 (2017. 8. 10)	紋川 亮 中西正一 阿部真也 近藤幹也 原田 晃	従来問題になっていたアーチファクト等を補正により除去して、より高精度の画像再構成を実現することができる X 線エネルギー別画像再構成装置および方法ならびに X 線三次元測定装置および方法
米国特許 第 10, 649, 013 号	周波数変換器、計測システム及び計測方法	2020. 5. 12 (2016. 2. 26)	藤原康平 小林丈士	単純化した構成を有する周波数変換器
欧州特許 第 3281848 号	ロッカーボギー	2020. 7. 15 (2016. 3. 24)	坂下和広 森田裕介 益田俊樹	機敏な動作と低コストを実現しつつ、なめるように障害物を踏破する機能も有する四輪構造のロッカーボギー
欧州特許 第 3306309 号	画像取得装置及び画像取得方法並びに画像補正プログラム	2020. 8. 26 (2016. 6. 3)	紋川 亮 中西正一 阿部真也	測定対象物の内外輪郭を高い精度で取得することができる画像取得装置および画像取得方法
米国特許 第 10, 815, 393 号	ゼラチンまたはその化学修飾体、それを含有する水性組成物および医療用積層体、ならびに医療用積層体の製造方法および細胞シートの単離方法	2020. 10. 27 (2016. 10. 18)	大藪淑美 柚木俊二 畑山博哉 ほか 2 名	ゼラチンまたはその化学修飾体、それを含有する水性組成物および医療用積層体、ならびに医療用積層体の製造方法および細胞シートの単離方法
欧州特許 第 2752284 号	成形体の製造方法	2020. 12. 23 (2012. 8. 31)	木下稔夫 村井まどか 神谷嘉美 清水研一	漆、植物繊維といった天然資源のみから形成される成形用材料であっても、外観により一層優れた成形体を製造することができる製造方法
米国特許 第 10, 933, 171 号	粘膜下局注用コラーゲンゾル	2021. 3. 2 (2017. 11. 16)	柚木俊二 大藪淑美 成田武文 ほか 2 名	消化管粘膜下に局注された場合にゲル化し、隆起高の維持率が高い膨隆を形成する、安全な、粘膜下局注用ゾル
欧州特許 第 3109625 号	X 線エネルギー別画像再構成装置及び方法並びに X 線三次元測定装置及び方法	2021. 4. 7 (2014. 5. 29)	紋川亮 中西正一 阿部真也 近藤幹也 原田晃	従来問題になっていたアーチファクト等を補正により除去して、より高精度の画像再構成を実現することができる X 線エネルギー別画像再構成装置および方法ならびに X 線三次元測定装置および方法
欧州特許 第 3366700 号	ゼラチンまたはその化学修飾体、それを含有する水性組成物および医療用積層体、ならびに医療用積層体の製造方法および細胞シートの単離方法	2021. 4. 7 (2016. 10. 18)	大藪淑美 柚木俊二 畑山博哉 ほか 2 名	ゼラチンまたはその化学修飾体、それを含有する水性組成物および医療用積層体、ならびに医療用積層体の製造方法および細胞シートの単離方法
米国特許 第 11, 008, 218 号	多層グラフェン分散液および熱物性測定用黒化剤	2021. 5. 18 (2017. 5. 29)	柳捷凡	試料表面に多層グラフェンを含む薄くて均一な塗膜を瞬時に作製できる多層グラフェン分散液、黒化効果に優れた熱物性測定用黒化剤、および離型・潤滑効果に優れた粉末焼結用離型剤・潤滑剤
中国特許 ZL 201680011804.9	周波数変換器、計測システム及び計測方法	2021. 6. 15 (2016. 2. 26)	藤原康平 小林丈士	単純化した構成を有する周波数変換器
メキシコ特許 第 385851 号	画像取得装置及び画像取得方法並びに画像補正プログラム	2021. 9. 2 (2017. 12. 5)	紋川 亮 中西正一 阿部真也	測定対象物の内外輪郭を高い精度で取得することができる画像取得装置および画像取得方法

### (3) 実用新案登録

登録番号	名称	登録年月日 (出願日)	考案者	内 容
第 3170441 号	照明器具	2011. 8. 24 (2011. 7. 5)	上野明也 ほか 1 名	シェード部に設けられた模様板を光源が発する熱から保護し、インテリア性の高い照明器具

登録番号	名称	登録年月日 (出願日)	考案者	内 容
第 3183799 号	注射器の針部取り外し器具ユニット	2013. 5. 8 (2013. 3. 21)	石堂 均 ほか 2 名	注射器使用の際の針刺し事故の防止と、自己注射器材のユーザビリティを向上させるための注射器、特に、ペン型のインスリン自己注射器の針部材取り外し器具ユニット
第 3183939 号	炭素繊維強化樹脂製環状ばね	2013. 5. 15 (2013. 3. 27)	西川康博 佐野宏靖 小船論史 岩田雄介	炭素繊維で補強された樹脂を環状に巻回して成る炭素繊維強化樹脂製環状ばね
第 3194598 号	装飾品及び照明器具	2014. 11. 12 (2014. 7. 4)	上野明也	希少なべっ甲を有効に利用しつつ、べっ甲が持つ風合いを活かした装飾品および照明器具
第 3195080 号	ブックスタンド、ブックエンド及びブックエンドユニット	2014. 12. 3 (2014. 10. 15)	秋山 正	立て掛けて保管した書籍等の水平面でのズレを防止するとともに、ブックスタンド一対を相互に向かい合わせで連結させてブックエンドを構成する際、その連結を安定させることができ、また、ブックスタンドとブックエンドや、ブックエンド同士をそれぞれ安定的に連結させていくことができ、さらに、本の収納領域の段階的な間隔調整も容易に行えるブックスタンド、ブックエンドおよびブックエンドユニット

#### (4) 意匠登録

登録番号	意匠に係る物品	登録年月日 (出願日)	創作者	内 容
第 1433084 号	ランプシェード	2012. 1. 6 (2011. 7. 5)	上野明也 ほか 1 名	LED などの光源を内部に收容して使用するシェード
第 1439104 号	ランプシェード	2012. 3. 23 (2011. 7. 5)	上野明也 ほか 1 名	LED などの光源を内部に收容して使用するシェードであり、六角形状の面の素材が透光性を有するもの
第 1546747 号	ランプシェード	2016. 2. 26 (2015. 6. 18)	上野明也	LED などの光源を内部に收容して使用するランプシェードであり、大きさの異なる 3 つの六角形の枠（大枠、中枠、小枠）から形成され、大枠正面に透光性を有する素材が配設されてなるもの
第 1571378 号	ロボット	2017. 2. 10 (2016. 5. 31)	小林祐介 村上真之 坂下和広	自律的に走行可能なロボットである。例えば、屋内または屋外の施設で、施設内巡回や施設利用者への案内等を行う
第 1596642 号	乗用自動車	2018. 1. 12 (2017. 8. 22)	上野明也 ほか 1 名	マイクロ EV キッチンカー
第 1603264 号	ロボット	2018. 4. 6 (2017. 8. 25)	小林祐介 益田俊樹	自律的に走行可能なロボット
第 1603265 号	ロボット	2018. 4. 6 (2017. 8. 25)	小林祐介 益田俊樹	自律的に走行可能なロボット
第 1635868 号	乗用自動車	2019. 6. 14 (2018. 9. 25)	上野明也	小型の乗用自動車
第 1639458 号	歩行器	2019. 7. 26 (2018. 10. 22)	酒井日出子	拡張式の歩行支援装置
第 1639459 号	歩行器	2019. 7. 26 (2018. 10. 22)	酒井日出子	折り畳み式の歩行支援装置
第 1645079 号	歩行器	2019. 10. 11 (2019. 4. 12)	酒井日出子	ハンドルの高さ調整可能な歩行支援装置
第 1656268 号	ロボット	2020. 3. 11 (2019. 10. 15)	益田俊樹	警備ロボット
第 1661840 号	カフスボタン	2020. 5. 29 (2019. 11. 7)	上野明也	カフスボタン
第 1661841 号	カフスボタン	2020. 5. 29 (2019. 11. 7)	上野明也	カフスボタン
第 1662803 号	ロボット	2020. 6. 12 (2019. 11. 18)	益田俊樹 村上真之 森田裕介 小林祐介	案内ロボット

登録番号	意匠に係る物品	登録年月日 (出願日)	創作者	内 容
第 1661804 号	ロボット	2020. 6. 12 (2019. 11. 18)	益田俊樹 村上真之 森田裕介 小林祐介	自律移動型案内ロボット
第 1668447 号	飲食用スプーン	2020. 8. 31 (2020. 2. 26)	橋本みゆき ほか 2 名	飲食用スプーン
第 1668448 号	飲食用スプーン	2020. 8. 31 (2020. 2. 26)	橋本みゆき ほか 2 名	飲食用スプーン
第 1668449 号	飲食用スプーン	2020. 8. 31 (2020. 2. 26)	橋本みゆき ほか 2 名	飲食用スプーン
第 1668450 号	飲食用スプーン	2020. 8. 31 (2020. 2. 26)	橋本みゆき ほか 2 名	飲食用スプーン
第 1670360 号	スタンド付き調味料容器	2020. 9. 29 (2018. 8. 29)	上野明也 吉村 萌	専用のスタンド付きの調味料用容器
第 1676977 号	スリーブ	2020. 12. 24 (2020. 7. 27)	加藤貴司 角坂麗子	カップなどの円筒形の飲食の外側表面に装着して用いるスリーブ
第 1677763 号	飲食用皿	2021. 1. 7 (2020. 8. 7)	森 豊史	飲食用皿
第 1682202 号	身の回り品用留め具	2021. 3. 11 (2020. 10. 30)	上野明也	身の回り品用留め具
第 1682672 号	タンブラー	2021. 3. 17 (2020. 9. 2)	角坂麗子 加藤貴司 ほか 5 名	タンブラー
第 1683946 号	猪口	2021. 4. 5 (2020. 7. 28)	角坂麗子 加藤貴司	猪口 (底面: 東京都)
第 1683947 号	猪口	2021. 4. 5 (2020. 7. 28)	角坂麗子 加藤貴司	猪口 (底面: 富山県)
第 1684377 号	コップ	2021. 4. 9 (2020. 8. 7)	森豊史	コップ
第 1685785 号	徳利	2021. 4. 28 (2020. 9. 2)	角坂麗子 加藤貴司 ほか 5 名	徳利
第 1685786 号	猪口	2021. 4. 28 (2020. 9. 2)	角坂麗子 加藤貴司 ほか 5 名	2 個組合わせて卵形にすることができる猪口
第 1686866 号	飲食用皿	2021. 5. 14 (2020. 8. 7)	森豊史	飲食用皿の持ち手及び箸置きとして機能する部分意匠
第 1701605 号	水引	2021. 11. 18 (2020. 7. 27)	角坂麗子 加藤貴司	水引
第 1702577 号	飲食用皿	2021. 11. 30 (2021. 3. 12)	森豊史	左右における取手表面に複数の突起部が形成された飲食用皿
第 1705799 号	包装紙	2022. 1. 14 (2021. 3. 12)	森豊史 大島淳一郎	食器等の容器を包装するためのシート状部材
第 1705800 号	包装紙	2022. 1. 14 (2021. 3. 12)	森豊史 大島淳一郎	食器等の容器を包装するためのシート状部材